第4章 海外支援ニーズ調査

第4章 海外支援ニーズ調査

平成22年度は、ガーナ、フィリピン、インドネシア、カンボジア、ブラジル、アルゼンティン、タイ、ウガンダ及びケニアに調査員(会員大学の教員)を派遣し、下表の通り海外支援ニーズ調査を実施した。海外支援ニーズ調査では、現地の援助ニーズ及び国際共同研究プロジェクトのニーズを探るべく、関係機関を訪問し、聞き取り調査を行った。また、国際協力イニシアティブ事業や JISNAS 等に関する説明を行い、「農林水産分野における開発途上国の国際協力ニーズに関するアンケート調査(Questionnaire for International Cooperation Needs of Developing Countries in Agriculture, Forestry & Fisheries)」への協力を依頼した。

海外支援ニーズ調査の結果は別添9の通りである。

期間	国名	出張者		職位
2010/7/11	ガーナ	浅沼 修一	-	名古屋大学農学国際教育協力研究センタ
~7/18				ー・教授
		前多 敬一	・郎	名古屋大学農学国際教育協力研究センタ
				ー・教授
2010/7/26	フィリピン	山内 章		名古屋大学農学国際教育協力研究センター
				長
2010/10/12	フィリピン	本道 栄一	•	名古屋大学大学院生命農学研究科・教授
~10/15				
2010/10/12	インドネシア	浅川 晋		名古屋大学大学院生命農学研究科・准教授
~10/16				
2010/12/20	カンボジア	安延 久美	Apr.	鳥取大学農学部・准教授
~12/24				
2011/1/8	ブラジル	位田 晴久	,	宮崎大学農学部・教授
~1/17	アルゼンティン			
2011/1/28	タイ	西澤 隆	·	山形大学農学部・教授
~2/1				
2011/1/31	ウガンダ・ケニ	浅沼 修一	-	名古屋大学農学国際教育協力研究センタ
~2/12	ア			ー・教授

海外ニーズ調査における現地訪問先は以下の通りである。

国名	訪問先		
ガーナ	• University of Ghana		
	· Council for Scientific and Industrial Research (CSIR)-Ghana		
	· Alliance for a Green Revolution in Africa (AGRA)		
	• Forum for Agricultural Research in Africa (FARA)		
フィリピン	SEAMEO-SEARCA (Southeast Asian Regional Center for Graduate		
	Study and Research in Agriculture)		
フィリピン	University of Philippines, Los Banos (UPLB)		
インドネシア	· Sebelas Maret University		
	· LIPI-RCB (Research Center for Biology)		
カンボジア	· Cambodia Agricultural Research and Development Institute (CARDI)		
	• Royal University of Agriculture (RUA)		
ブラジル	University of Sao Paulo		
アルゼンティ	University of Buenos Aires		
ン			
タイ	Chiang Mai University		
ウガンダ	· Makerere University		
	· Regional University Forum for Capacity Building in Agriculture		
	(RUFORUM)		
ケニア	· Maseno University		
	African Network for Agriculture, Agroforestry & Natural Resources		
	Education (ANAFE)		
	• Education and Training Program, Alliance for a Green Revolution in		
	Africa (AGRA)		